

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書

令和 7 年 1 月〇〇日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

① 工事主 住所 〇〇
氏名 〇〇

②
宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第 21 条第 1 項
第 40 条第 1 項 } の規定により、下記
の工事について届け出ます。

記

1	工 事 施 行 者 住 所 氏 名	株式会社 〇〇建設		③
2	工事をしている土地の所在地及び番地 (代表地点の緯度経度)	宮崎県〇〇市大字〇〇 〇〇番地		④
		(緯度： 31 度 54 分 33.92 秒、 経度： 131 度 25 分 25.49 秒)		⑤
3	工事をしている土地の面積	38,866 平方メートル		⑥
4	盛 土 の タ イ プ	平地盛土・腹付け盛土 ・ 谷埋め盛土		⑦
5	盛 土 又 は 切 土 の 高 さ	30 メートル		⑧
6	盛土又は切土をする土地の面積	30,266 平方メートル		⑨
7	盛 土 又 は 切 土 の 土 量	盛土	151,227.6 立法メートル	⑩
		切土	4,623.1 立法メートル	
8	工 事 着 手 年 月 日	令和 7 年〇月〇〇日		⑪
9	工 事 完 了 予 定 年 月 日	令和 7 年〇月〇〇日		⑪
10	工 事 の 進 捗 状 況	予定通り or 遅延		⑫

- 〔注意〕
- 1 工事主又は 1 欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2 2 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

その他、都市計画法の開発許可、森林法の林地開発等、関係法令の許可の写しを求める場合があります。

< 記入解説 >

①	工 事 主	工事主とは、請負契約の注文者又は請負契約によらないで自らその工事をする者をいう 法人である場合の氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入
②	第 21 条 第 1 項	工事場所が宅地造成等工事規制区域の場合に選択
	第 40 条 第 1 項	工事場所が特定盛土等規制区域の場合に選択
③	工事施工者住所氏名	工事を現地で実際に施工している者の住所・氏名を記載 法人の場合は、その事務所の所在地の住居表示、法人名称、代表者名を記入
④	工事をしている土地の所在地及び番地	工事を実施している土地の全ての地番を記入してください
⑤	代表地点の緯度経度	代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第 1 位まで記入してください。
⑥	工事をしている土地の面積	工事を実施している土地全体の面積を記入
⑦	盛 土 の タ イ プ	平地盛土：勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土で、谷埋め盛土に該当しないもの 腹付け盛土：勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土で、谷埋め盛土に該当しないもの 谷埋め盛土：谷や沢を埋め立てて行う盛土
⑧	盛土又は切土の高さ	盛土の最下端から最上端まで又は切土の最上端から最下端までの垂直高さを記載すること。盛土と切土を同時に行う場合は、切土の最上端から盛土の最下端までの垂直高さを記載すること
⑨	盛土又は切土をする土地の面積	盛土又は切土をする前後の地盤面の高さが30cmを超える部分の面積を記載
⑩	盛土又は切土の土量	盛土又は切土の総土量を記載すること。場内で土砂を移動する場合は、切土と盛土双方に土量を記載。
⑪	工事着手年月日 工事完了予定年月日	工事に着手した日、完了予定年月日を記載すること。
⑫	工事の進捗状況	予定通りか、遅延しているかを記載すること。

次のいずれかに該当する場合は、下表の図面等が必要

- ①盛土で高さ 2mを超える崖（擁壁）を生じるもの。
- ②切土で高さ 5mを超える崖（擁壁）を生じるもの。
- ③盛土と切土で高さが 5mを超える崖（擁壁）を生じるもの。
- ④盛土で高さが 5mを超えるもの。
- ⑤盛土と切土をする土地の面積が 3,000 m²を超えるもの。

図 面 の 種 類	明 示 す べ き 事 項	備 考
位 置 図	縮尺、方位、道路及び目標となる地物	
地 形 図	縮尺、方位及び土地の境界線	等高線は、2メートルの標高差を示すものとする こと。
土 地 の 平 面 図	縮尺、方位及び土地の境界線並びに盛土または切土をする土地の部分、崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設及び地滑り抑止ぐいまたはグラウンドアンカーその他の土留の位置	植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合は、その旨を付すること。
写 真	盛土または切土をしている土地及びその付近の状況を明らかにするもの	